

取扱説明書

光インターフェースユニット

07 - 00022A

株式会社 ノイズ研究所

第 1.01 版

AEK00013-001-0B

目次

1. 重要安全事項	1
2. まえがき	1
3. 本ユニットを安全にお使い頂くための基本的注意事項	2
4. 構 成	2
5. ドライバのインストール	2
6. インストールの確認	4
7. ドライバのアンインストール	5
8. 接 続 方 法	5
9. 仕 様	6
10. 保 証	6
11. 保守・保全	7
12. 故障したときの連絡先	7
13. 取扱説明書 購入申込書	7

お断り

- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 株式会社ノイズ研究所の許可なしに、いかなる方法においても本書の複写、転載を禁じます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご購入元までご連絡ください。
- 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、ノイズ研究所及びノイズ研究所指定の者以外の第三者によって修理、変更されたこと等に起因して生じた障害や損害等につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本体の変更や、改造をした結果、障害や損害が発生した場合は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品を運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本書内で商標や会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、株式会社ノイズ研究所に所属するものではありません。
- 安全保障輸出管理制度 ～当社製品の輸出についてのご願い～

本製品は、輸出貿易管理令別表第一第 1～15 項までには該当していませんが、第 16 項のキャッチオール規制対象貨物に該当します。よって、当社製品を海外へ輸出、または一時持ち出しに出す場合には最終需要者・最終用途等の確認審査をおこなう為、事前に当社へ輸出連絡書の提出をお願いしております。記載内容につきましては、お客様を信頼し、輸出連絡書に記載の最終仕向け国・最終需要者・最終用途等をもって、輸出貿易管理令別表第一第 16 項規制の確認をさせていただきます。輸出規制の法律を厳守する為、輸出連絡書の提出を必ずお願い致します。また、国内外の取引先に転売する場合は、転売先に上記内容についてご通知をお願い致します。

※ 上記内容は法令に基づいておりますので、法令の改正等により変更される場合があります。法令の規制内容・輸出手続等についての詳細は政府機関の窓口（経済産業省 貿易経済協力局 貿易管理部 安全保障貿易管理課等）へお問い合わせください。

1. 重要安全事項

次に挙げる各事項は、光インターフェースユニット（以降 本製品）を安全に取り扱う上で重要な事項ですので、よくお読みになってからご使用ください。

- 本製品は株式会社ノイズ研究所の試験器を制御するために作られております。その他の使用は出来ませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品を介してコントロールされる機器は、大量の電磁波を放射するものや、高電圧を発生するものがあります。そのため、心臓用ペースメーカーなど電子医療器具を付けた人は動作中に試験区域に立ち入らないようにしてください。また、感電などに十分注意して操作、設置してください。

2. まえがき

このたびは光インターフェースユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品をお使いになる前に本書をよく読んでいただき、充分ご活用くださるようお願い申し上げます。

- 本製品は、当社製の光通信に対応した製品をリモートコントロールする際に使用します。
- Windows XP に対応していますが、その他の OS については動作保証いたしかねます。
- この取扱説明書は、本製品を取り扱う時、いつでも取り出せる所に置いてください。

3. 本ユニットを安全にお使い頂くための基本的注意事項

基本的な安全注意事項

- 本製品を介してコントロールする機器に対して、誤った操作や不注意な操作をおこなうと致命傷になります。【人体、操作、環境、及び接続に関する注意事項】
- 当社および当社と関係する販売代理店は、本製品の無責任な操作による人身事故や器物の破損、或はそれらの結果、更に発生する如何なる損害に対しても一切責任を負いません。【人体、操作、環境、及び接続に関する注意事項】
- 添付の光ケーブルに過度のストレスを加えることや、折り曲げることはしないでください。また、使用しない場合はキャップ、カバーをつけてください。

4. 構 成

光インターフェースユニット 07-00022A 本体 1 台



光ケーブル（5m） 1 本

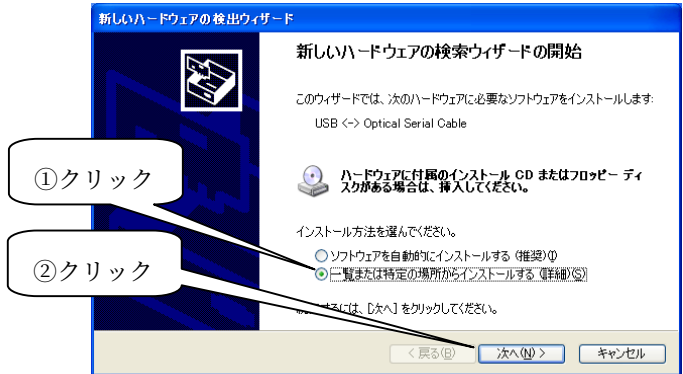
フロッピーディスク 1 枚

取扱説明書（本書） 1 部

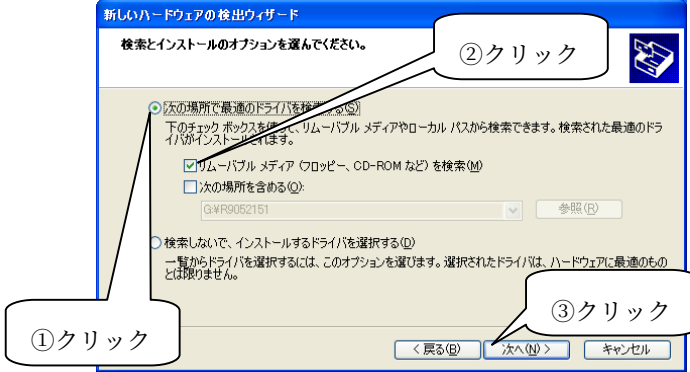
5. ドライバのインストール

ドライバのインストール

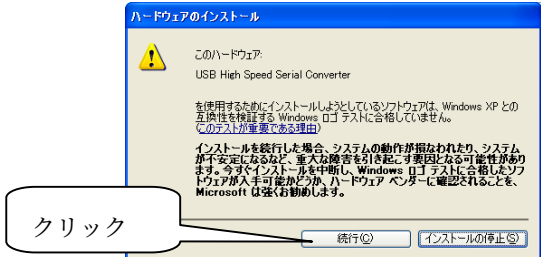
- Windows XP を管理者権限で起動します。
- 添付のフロッピーディスクをパソコンにセットし、本体を USB ポートに接続します。（新しいハードウェア検出ウィザードが表示されます）
- 始めに USB コントロールデバイスのドライバをインストールします。[一覧または特定の場所からインストールする]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



- [次の場所で最適のドライバを検出する]にチェック後、[リムーバブルメディア]をチェックして[次へ]ボタンをクリックします。



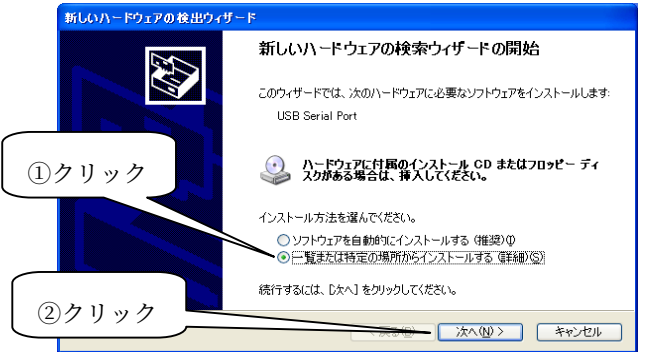
- 以下の画面が表示されますが、[続行]ボタンをクリックします。



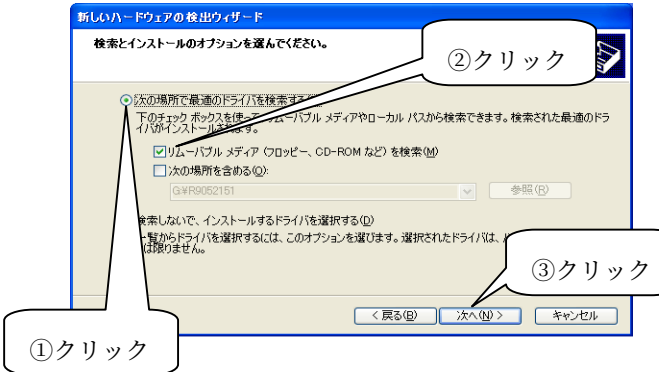
- [新しいハードウェアの検出ウィザードの完了]が表示されますので[完了]ボタンをクリックします。

- 以上で USB デバイスとしてのドライバのインストールが完了します。続いてシリアルポートのドライバインストールを行います。

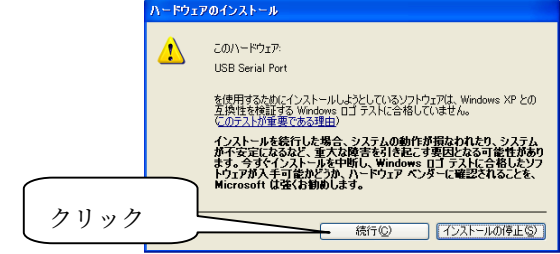
- 続けて新しいハードウェア検出ウィザードが表示されます。[一覧または特定の場所からインストールする]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



- [次の場所で最適のドライバを検出する]にチェック後、[リムーバブルメディア]をチェックして[次へ]ボタンをクリックします。



- ⑩ 以下の画面が表示されますが、[続行]ボタンをクリックします。



- ⑪ [新しいハードウェアの検出ウィザードの完了]が表示されますので、[完了]ボタンをクリックします。

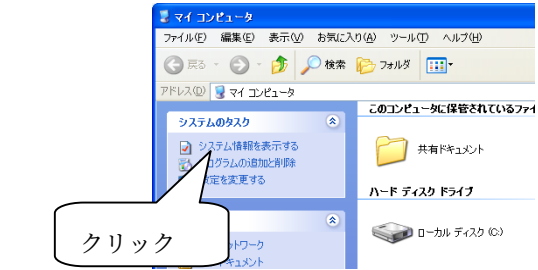
注意：ハードディスクの容量が大きい場合や、ネットワークで容量の大きいドライブが接続されている場合、本体を USB に接続してからドライブの選択画面が現れるまで数分かかる場合があります。

ドライブのインストールを行うためには、管理者権限でログオンする必要があります。

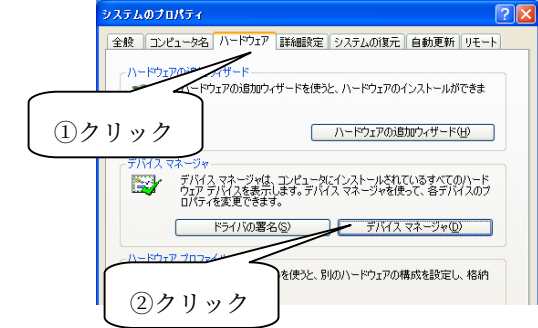
ドライブは使用する USB ポートごとに必要となり、割り当てられるポート番号も各々の異なります。使用する USB ポートを変える場合は**注意が必要**です。

6. インストールの確認

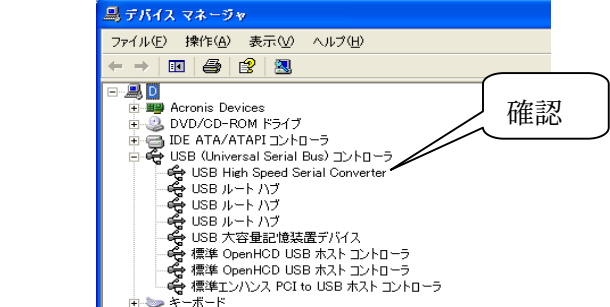
- ① [スタート]→[マイコンピュータ]と選択してマイコンピュータを表示し、[システムの情報を表示する]をクリックします。



- ② システムのプロパティが表示されるので[ハードウェア]タブを選択して[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



- ③ [USB コントローラ]の[USB High Speed Serial Controller]が表示されていて、”！”や”×”マークがついていないことを確認します。



- ④ [ポート]の[USB Serial Port]が表示されていて、”！”や”×”マークがついていないことを確認します。



USB Serial Port の後に表示されている ”COM5 ” がアプリケーションで認識されるポート番号となります。

注意：表示される画面や割り当てられるポート番号は、PC の環境により異なります。

7. ドライバのアンインストール

- ① [スタート]→[マイコンピュータ]と選択してマイコンピュータを表示し、[プログラムの追加と削除]をクリックします。
- ② インストールされているプログラムが表示されるので、その中から[FTDI USB Serial Converter Drivers]を選択し、[変更と削除]ボタンをクリックします。
- ③ 削除の実行を確認するダイアログボックスが表示されるので、[Continue]を押して削除を実行します。
- ④ 削除が終了したら、[Finish]ボタンを押して削除が完了します。

注意：ドライバのアンインストールを行うためには、管理者権限でログオンする必要があります。

8. 接続方法

- ① 本体の USB コネクタをパソコンに接続します。ドライバが正常にインストールされている場合はそのまま使用できます。ドライバがインストールされていても、初めて挿入する USB ポートの場合はドライバのインストールが必要となります。
- ② 本体の光コネクタのカバーと、光ケーブルのキャップを取ります。光ケーブルと本体を接続し、反対側も同様に機器と接続します。
- ③ 機器コントロール用のアプリケーションを立ち上げ、必要に応じて通信ポートの設定を行います。通信ポート番号はインストールの確認でお調べください。（設定方法はお使いのアプリケーションの取扱説明書をご覧ください）
- ④ 本体を USB コネクタから取り外す場合、必ず機器コントロールアプリケーションと OS を終了させて、電源を切った状態で行ってください。

その他の注意事項

動作中に本体を USB コネクタから取り外すとパソコンの動作が不安定になります。

本製品を USB ハブに接続する場合は、USB ハブに電源を供給するタイプ（セルフパワー）を使用してください。

スタンバイ、休止状態、スリープ機能などには対応しておりません。

USB ハブを中継して使用する場合、動作が不安定になる場合があります。その場合は、USB ハブを変えるか、直接パソコンに接続するようにしてください。

9. 仕様

I/F 規格	USB Specification Rev 2.0 準拠
コネクタ仕様	USB (Aタイプ プラガ) ⇄ 光コネクタ (JIS F07 型)
動作電圧	DC5V (ハスパワーによる供給)
使用環境	温度 15～35℃ 湿度 25～75% （結露しないこと）
外形寸法	(W)56×(H)27×(D)96mm（突起含まず）
質量	約 110g
OS	Windows XP

10. 保証

以下、当社製品について、所定の機能・性能を維持させるための修理サービスを保証する保証規定について規定します。

1. 保証機器の範囲
当社の製品および添付品に適用させていただきます。
2. 技術・作業料金
当社製品に万一障害が発生した場合は、無償保証期間内であれば無償保証規定に基づき無償で修理サービスをさせていただきます。無償保証期間が切れている場合は、修理にかかる技術・作業に関し実費をご負担頂きます。
3. 交換製品の所有権
修理サービスの履行に伴って交換されたすべての不良製品の所有権は、当社に帰属するものと致します。有償修理に関しては、特にお申し出がない限り、交換した不良品は当社が持ち帰り処理致します。
4. 責任限度額
万一、お客様が購入された当社製品の故障または修理サービスにより、お客様が損害が生じた場合には、その損害が当社の故意または過失による場合に限り、お客様が当社製品の購入に際してお支払いになった金額を上限として、当社のお客様に対して、損害賠償責任を負うものとしてさせていただきます。ただし、いかなる場合にも、当社の当社製品の故障または当社が提供させていただいた前記修理サービスにより、お客様が生じた損害のうち、直接または間接に発生する可能性のある逸失利益、第三者からお客様に対してなされた賠償責任に基づく損害、および間接損害については、当社は責任を負わないものと致します。
5. 誤品・欠品・破損について
万一、お客様が購入された当社製品に、誤品、欠品、破損が発生した際その製品が使用できないことについて、お客様が生じた損害のうち逸失利益、営業損害、その他の派生的損害、特別損害、間接的または懲罰的な損害に対する責任、または第三者からお客様に対してなされた賠償責任に基づく損害について、当社は責任を一切負わないものと致します。
6. 修理断絶について
下記の場合は修理を断絶させていただきますことがあります。
 - ・ 製造終了後、5年以上を経過した当社製品
 - ・ 納入後、満8年以上を経過した当社製品
 - ・ 当社特注製品で修理部品で製造中止品があり代替品がない場合
 - ・ 当社の関与なく機器の変更、修理、または改造がおこなわれた当社製品
 - ・ 原型を保てない当社製品

無償保証期間内での故障については、無料で修理をするか交換を致します。その場合、機器の修理内容の決定については当社にお任せください。なお、この無償保証規定は日本国内でのみ適用させていただきます。以下、無償保証規定を規定します。

1. 適用機器
当社の製品および添付品に適用させていただきます。
2. 無償保証期間
納入日から起算して1年間とします。
修理した箇所については、同一箇所・同一不具合の場合の無償保証期間は修理完了から6ヶ月間とします。

3. 除外項目
上述にかかわらず、発生した障害が以下のいずれかに該当する場合は無償での修理サービスの対象外とさせていただきます。
 - ◇ 取扱上の不注意により発生した故障、またはお買取り起因する当社製品の不良
 - ◇ 当社の関与しない改造により生じた故障や損傷に起因する当社製品の不良
 - ◇ 当社で認定されていない方が修理をした事により発生した故障またはお買取りに起因する当社製品の不良
 - ◇ 直接的または間接的に天災、戦争、暴動、内乱、その他不可抗力を原因とする故障、またはお買取りに起因する当社製品の不良
 - ◇ 納品後、輸送や振動、落下、衝撃などを原因とする故障、またはお買取りに起因する当社製品の不良
 - ◇ 使用環境を原因とする故障、またはお買取りに起因する当社製品の不良
 - ◇ ユーザーが国外に持ち出した場合

11.保守・保全

1. 修理や保守作業、内部の調整が必要な場合には、適当な資格を持ったサービス・エンジニアのみがそれを実施します。
2. ユーザー自身による保守作業は、外面の掃除と機能チェックに限定してください。
3. 外装の材質は、柔らかい布で水または中性洗剤を少量含ませて軽く拭いてください。
4. 本器のカバーは取外さないでください。

12.故障したときの連絡先

- 故障と思われる症状が現れた場合は、症状、モデル名をお調べ頂き、ご購入元またはテクニカル・サービス・センターまでご連絡ください。
- 製品をご返送頂く場合は、修理依頼書に故障の状況・症状や依頼内容を詳述した上で、モデル名、製造番号をお調べ頂き、機器全体を元の梱包、または輸送に適した同等の梱包物にてお送りください。

- ☐ テクニカル・サービス・センター
TEL (0088)25-3939(フリーコール)/FAX (042)712-2020

----- 切り取り線 -----

13. 取扱説明書 購入申込書

購入元経由 株式会社ノイズ研究所 御中

取扱説明書の購入を申し込みます。

切り取り線
モデル名は です。
製造番号は です。
申込者：住所；〒

御社名；
御部署名；
御担当者名；
電話番号；
FAX 番号；

切り取り線
この取扱説明書 購入申込書は、万一の紛失に備えて切り離し、別途 大切に保管してください。

取扱説明書が御必要の折には、この取扱説明書購入申込書をご購入元まで、郵送または FAX で御送りください。

